



半導体の技術で
夢を、未来をカタチに。

ローム株式会社





決算説明会

2021年 3月期
上半期決算

2020年10月30日
ローム株式会社
代表取締役社長 松本 功

■ 2021年3月期 業績報告

2021年3月期 上半期 業績報告

売上の変動要因

営業利益の増減分析

市場別売上推移

■ 設備投資の状況

■ 在庫の状況

■ 株主還元

■ 新型コロナウイルス感染拡大の影響

■ ロームの戦略

2021年3月期 上半期 実績 業績報告 (前年比)



(単位：億円)

	'21/3期 上半期 実績	'20/3期 上半期 実績	増減額	増減比率
売上高	1,680	1,888	▲207	▲11.0%
営業利益	126	177	▲50	▲28.6%
(対売上比率)	(7.5%)	(9.4%)	-	-
経常利益	117	188	▲70	▲37.3%
(対売上比率)	(7.0%)	(10.0%)	-	-
純利益	125	137	▲11	▲8.7%
(対売上比率)	(7.5%)	(7.3%)	-	-
EBITDA	320	389	▲68	▲17.7%
(対売上比率)	(19.1%)	(20.6%)	-	-

期中平均レート(¥/US\$) (106.74円) (109.00円)

2021年3月期 上半期 実績 業績報告 (計画比)



(単位：億円)

	'21/3期 上半期 実績	'21/3期 上半期 計画	増減額	増減比率
売上高	1,680	1,600	+80	+5.0%
営業利益	126	70	+56	+81.3%
(対売上比率)	(7.5%)	(4.4%)	-	-
経常利益	117	55	+62	+114.5%
(対売上比率)	(7.0%)	(3.4%)	-	-
純利益	125	73	+52	+71.6%
(対売上比率)	(7.5%)	(4.6%)	-	-
EBITDA	320	268	+52	+19.6%
(対売上比率)	(19.1%)	(16.8%)	-	-

期中平均レート(¥/US\$) (106.74円) (106.63円)

2021年3月期 **通期** 業績予想 (前年比)

(単位：億円)

	'21/3期 通期 計画	'20/3期 通期 実績	増減額	増減比率
売上高	3,400	3,628	▲228	▲6.3%
営業利益	230	294	▲64	▲22.0%
(対売上比率)	(6.8%)	(8.1%)	-	-
経常利益	230	357	▲127	▲35.7%
(対売上比率)	(6.8%)	(9.9%)	-	-
純利益	190	256	▲66	▲25.9%
(対売上比率)	(5.6%)	(7.1%)	-	-
EBITDA	643	738	▲95	▲12.9%
(対売上比率)	(18.9%)	(20.3%)	-	-

期中平均レート(¥/US\$) (105.94円) (109.10円)

2021年3月期 下半期 業績予想 (上半期比)

(単位：億円)

	'21/3期 下半期 計画	'21/3期 上半期 実績	増減額	増減比率
売上高	1,719	1,680	+39	+2.3%
営業利益	103	126	▲23	▲18.7%
(対売上比率)	(6.6%)	(7.5%)	-	-
経常利益	112	117	▲5	▲5.1%
(対売上比率)	(6.5%)	(7.0%)	-	-
純利益	64	125	▲60	▲48.3%
(対売上比率)	(3.8%)	(7.5%)	-	-
EBITDA	322	320	+2	+0.6%
(対売上比率)	(18.8%)	(19.1%)	-	-

期中平均レート(¥/US\$) (105.11円) (106.74円)

(単位：億円)

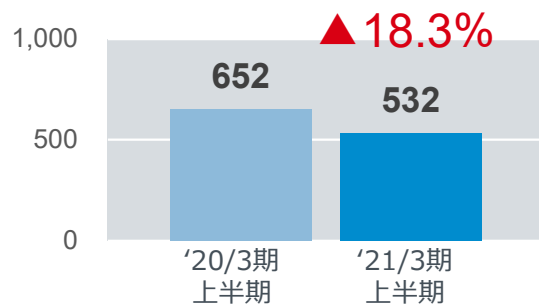
上半期売上高

▲11.0%
1,888億円 **1,680億円**

'20/3期
上半期 実績

'21/3期
上半期 実績

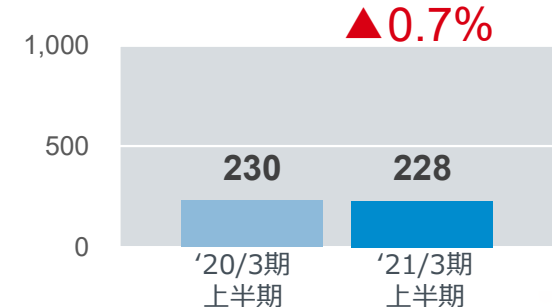
車載



- インフォテインメント分野 ▲75
- パワートレイン分野 ▲18
- ADAS分野 ▲8
- ボディ分野 ▲17



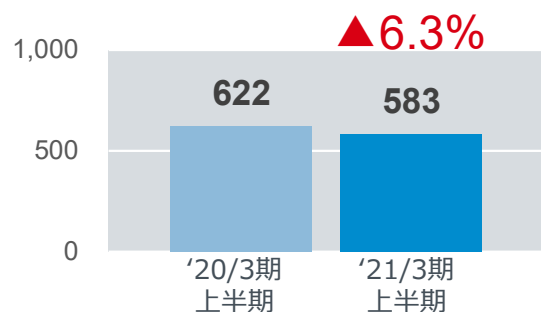
産機



- FA分野 ▲1
- エネルギー分野 ▲4
- インフラ分野 ▲0
- その他 +4



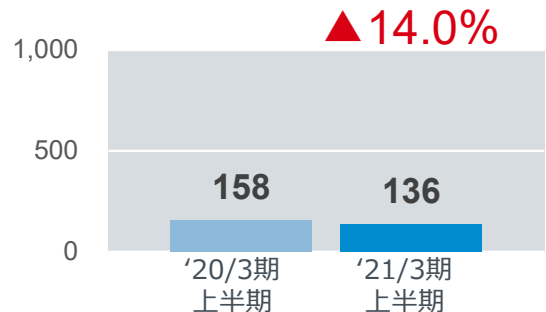
民生



- AV分野 ▲36
- 家電分野 +13
- アミューズ分野 ▲5
- その他 ▲10



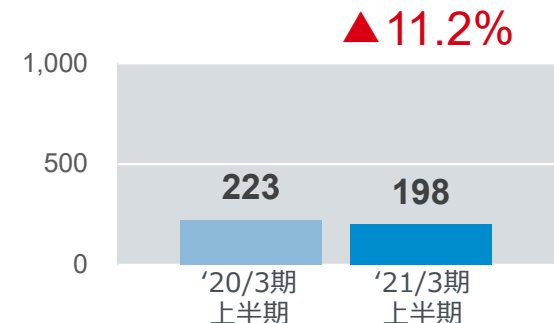
通信



- 通信分野全般 ▲22



事務機



- PC、OA機器分野 ▲12
- 決裁端末向け ▲12



2021年3月期 通期 市場別 売上の変動要因 (前年比)



(単位：億円)

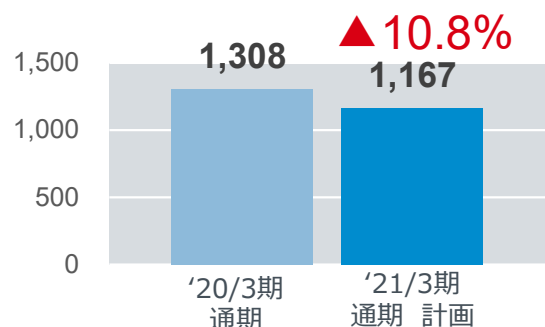
通期売上高

▲6.3%
3,628億円 **3,400億円**

'20/3期
通期 実績

'21/3期
通期 計画

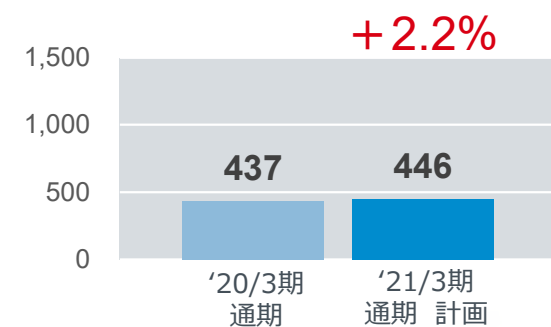
車載



- インフォテインメント分野 ▲95
- パワートレイン分野 ▲18
- ADAS分野 ▲14
- ボディ分野 ▲13



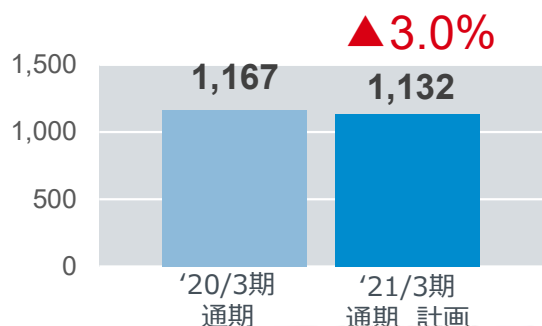
産機



- FA分野 +4
- エネルギー分野 ▲7
- インフラ分野 +0
- その他 +12



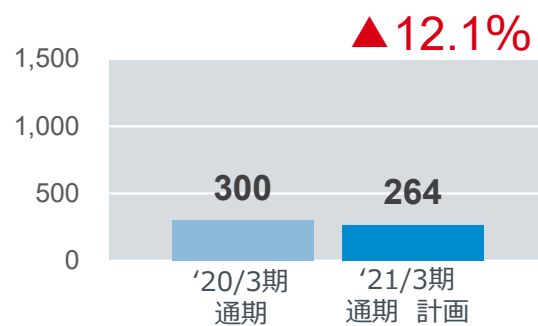
民生



- AV関連 ▲38
- 家電分野 +17
- アミューズ +11
- その他 ▲25



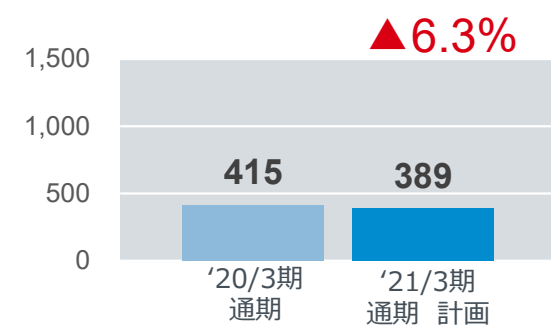
通信



- 通信分野全般 ▲36



事務機



- PC、OA機器分野 ▲11
- 決裁端末向け ▲14



(単位：億円)

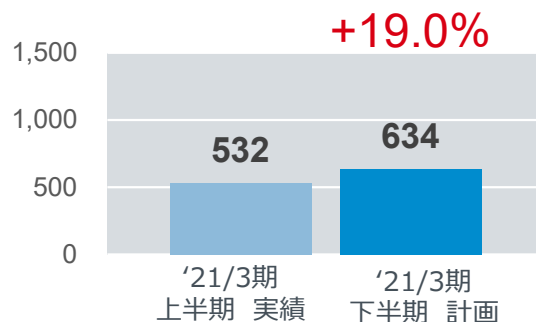
半期 売上高

+2.3%
1,680億円 **1,719**億円

'21/3期
上半期 実績

'21/3期
下半期 計画

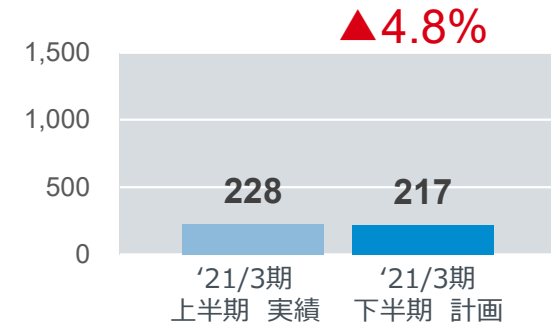
車載



- インフォテインメント分野 +48
- パワートレイン分野 +28
- ADAS分野 +3
- ボディ分野 +21



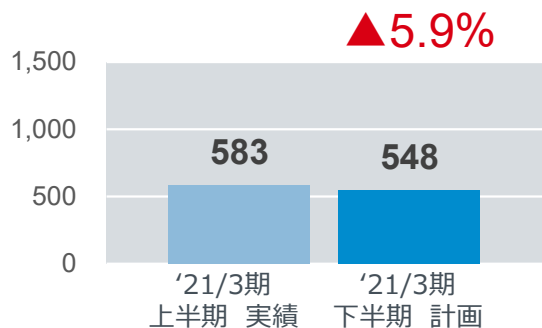
産機



- FA分野 ▲8
- エネルギー分野 ▲1
- インフラ分野 ▲0
- その他 ▲1



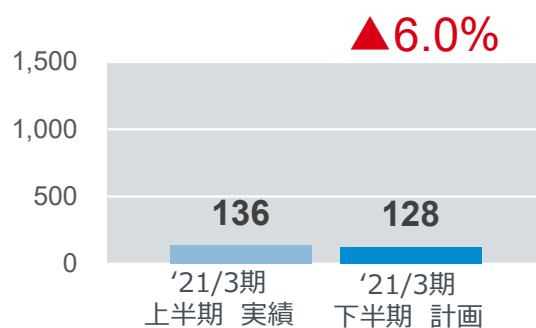
民生



- AV関連 +9
- 家電分野 +1
- アミューズ ▲43
- その他 ▲2



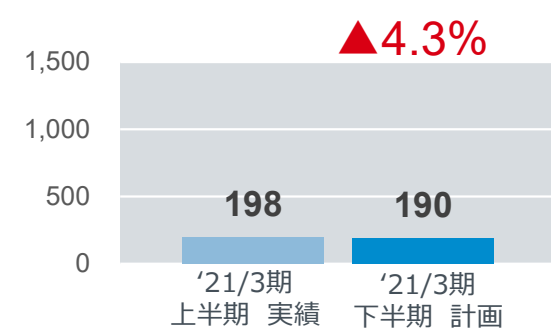
通信



- 通信分野全般 ▲8



事務機



- PC、OA機器分野 ▲3
- 決裁端末向け ▲4



2021年3月期 上半期 国籍別 売上の変動要因 (前年比)



上半期売上高

1,888億円

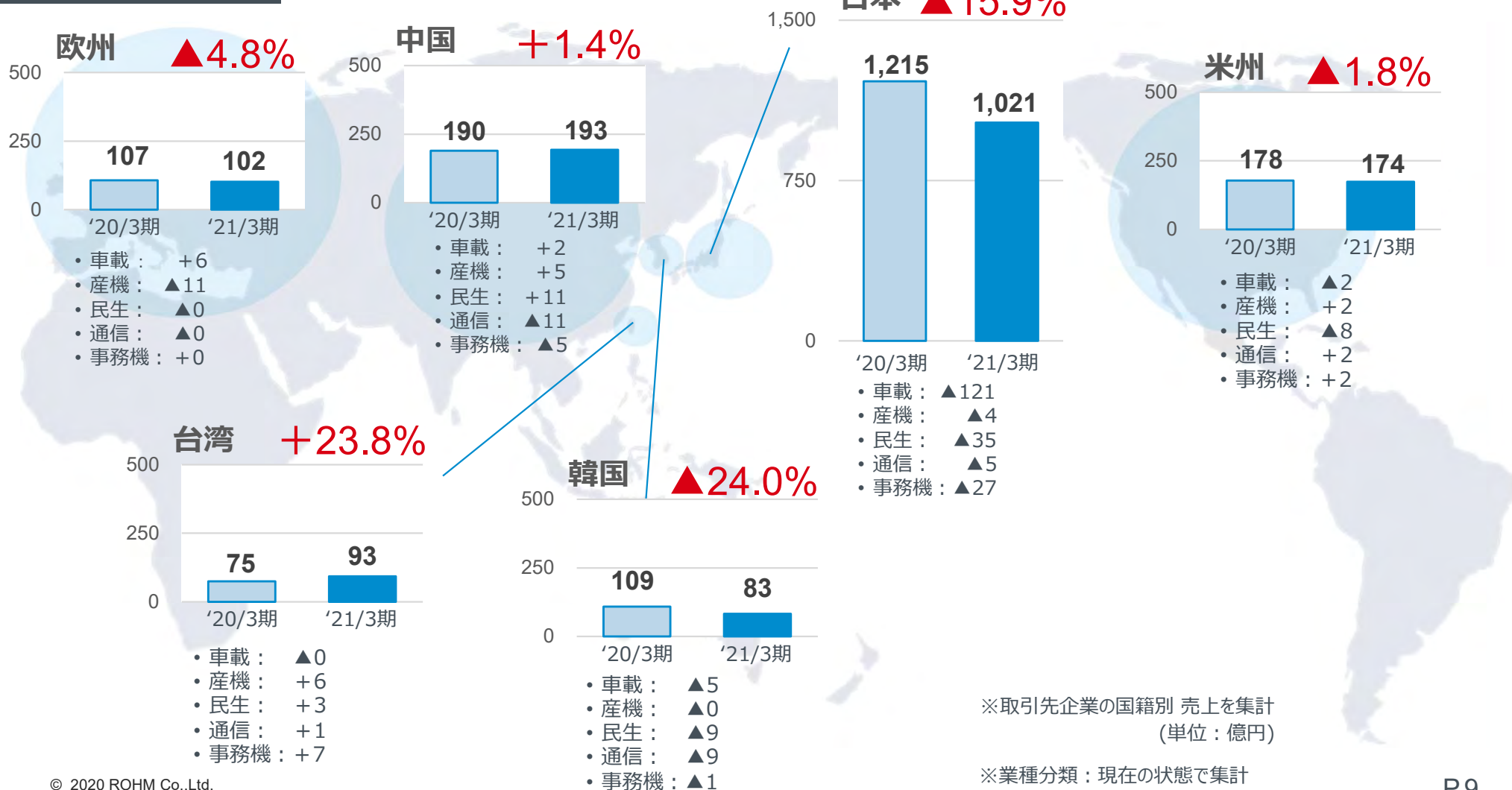
'20/3期上半期実績

1,680億円

'21/3期上半期実績

▲11.0%

上半期 前年比



※取引先企業の国籍別 売上を集計
(単位：億円)

※業種分類：現在の状態で集計

2021年3月期 通期 国籍別 売上の変動要因 (前年比)



通期売上高

3,628億円

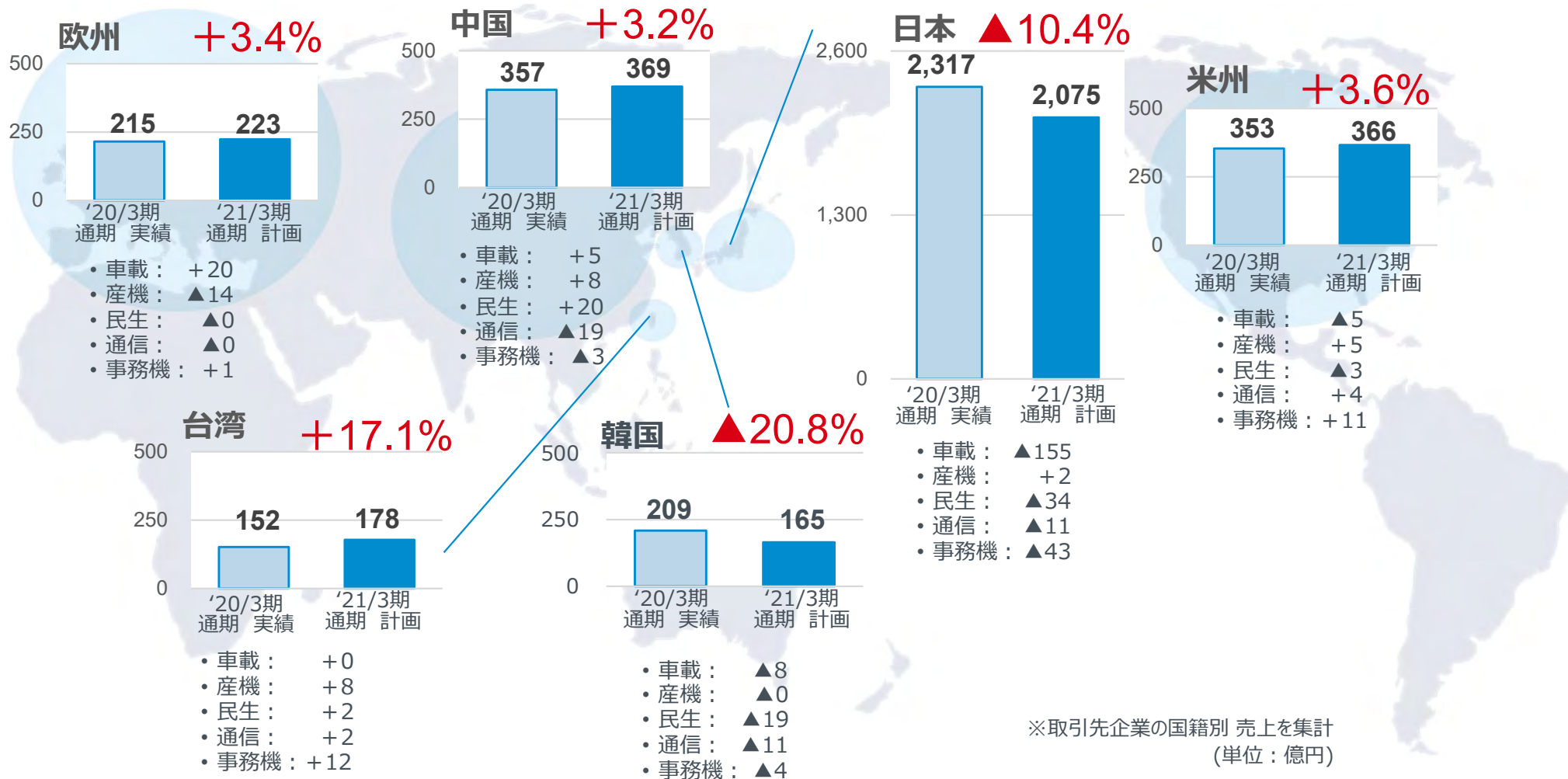
3,400億円

'20/3期 通期実績

'21/3期 通期計画

▲6.3%

通期 前年比



※取引先企業の国籍別 売上を集計
(単位: 億円)

※業種分類: 現在の状態で集計

2021年3月期 下半期 国籍別 売上の変動要因 (上半期比)



半期売上高

1,680億円

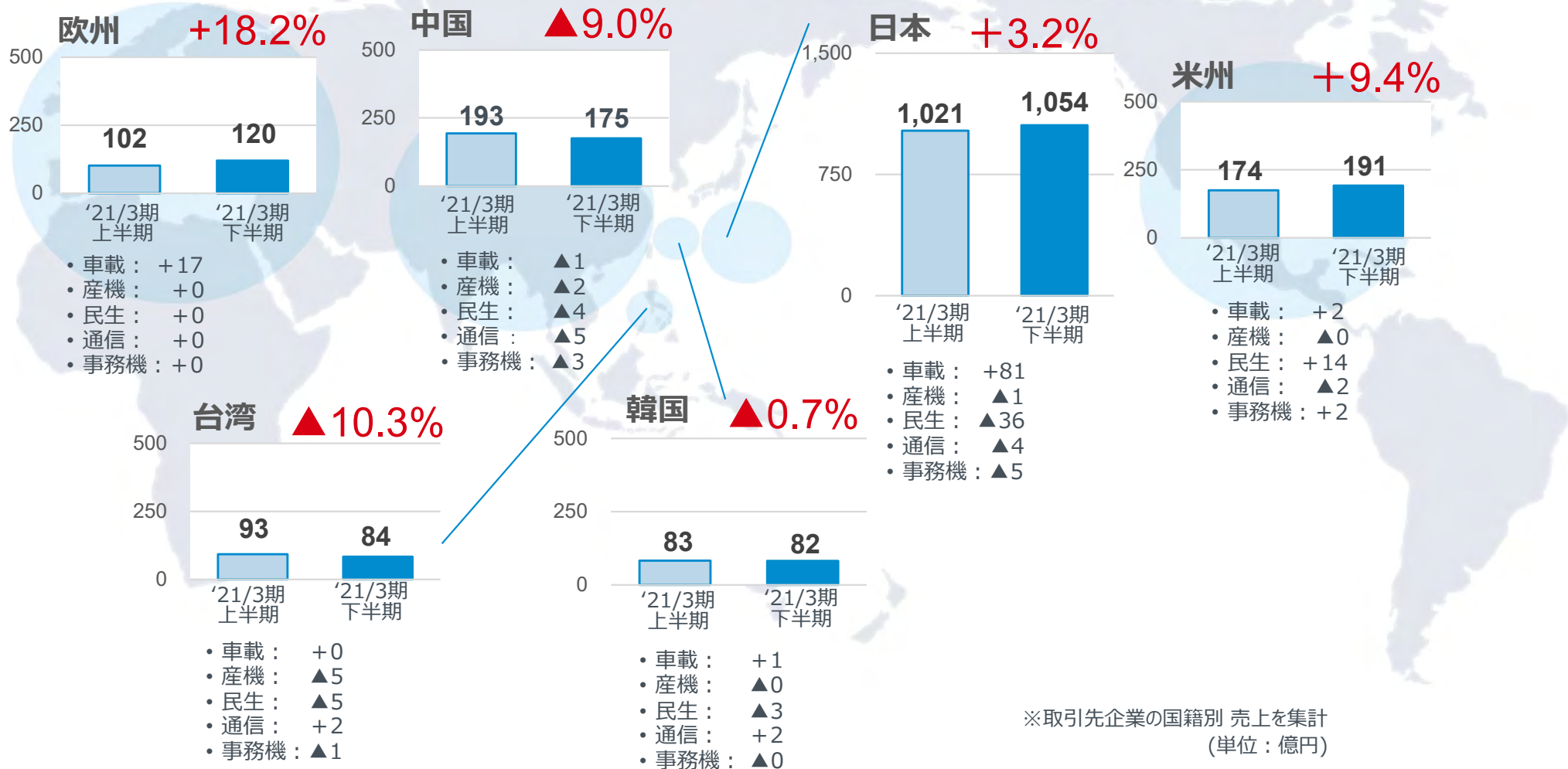
1,719億円

'21/3期 上半期実績

'21/3期 下半期計画

+2.3%

下半期 上半期比



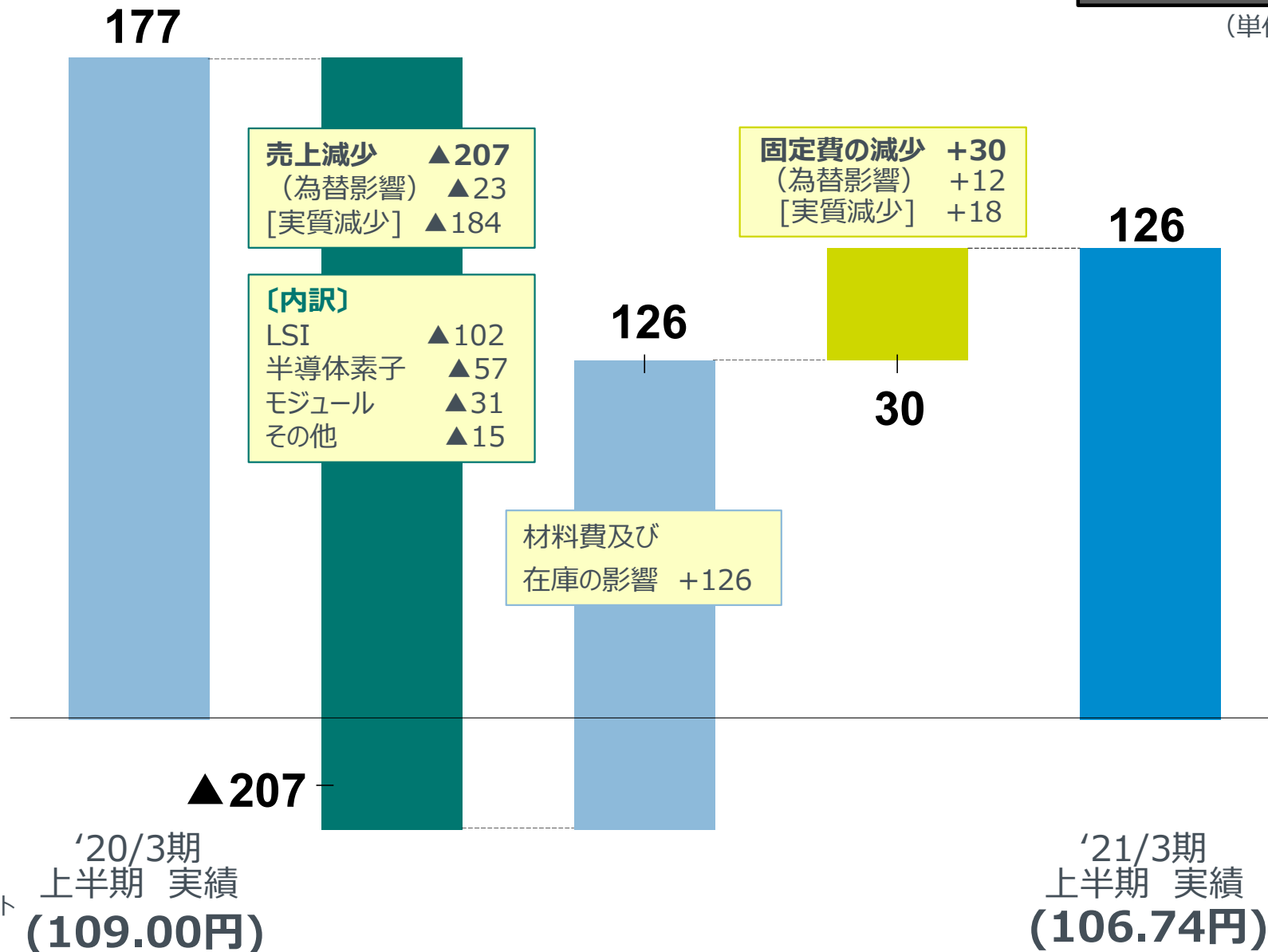
※取引先企業の国籍別 売上を集計
(単位：億円)

※業種分類：現在の状態で集計

上半期 営業利益 増減分析 (前年比)

50億円減益

(単位：億円)



期中平均レート
(¥/US\$)

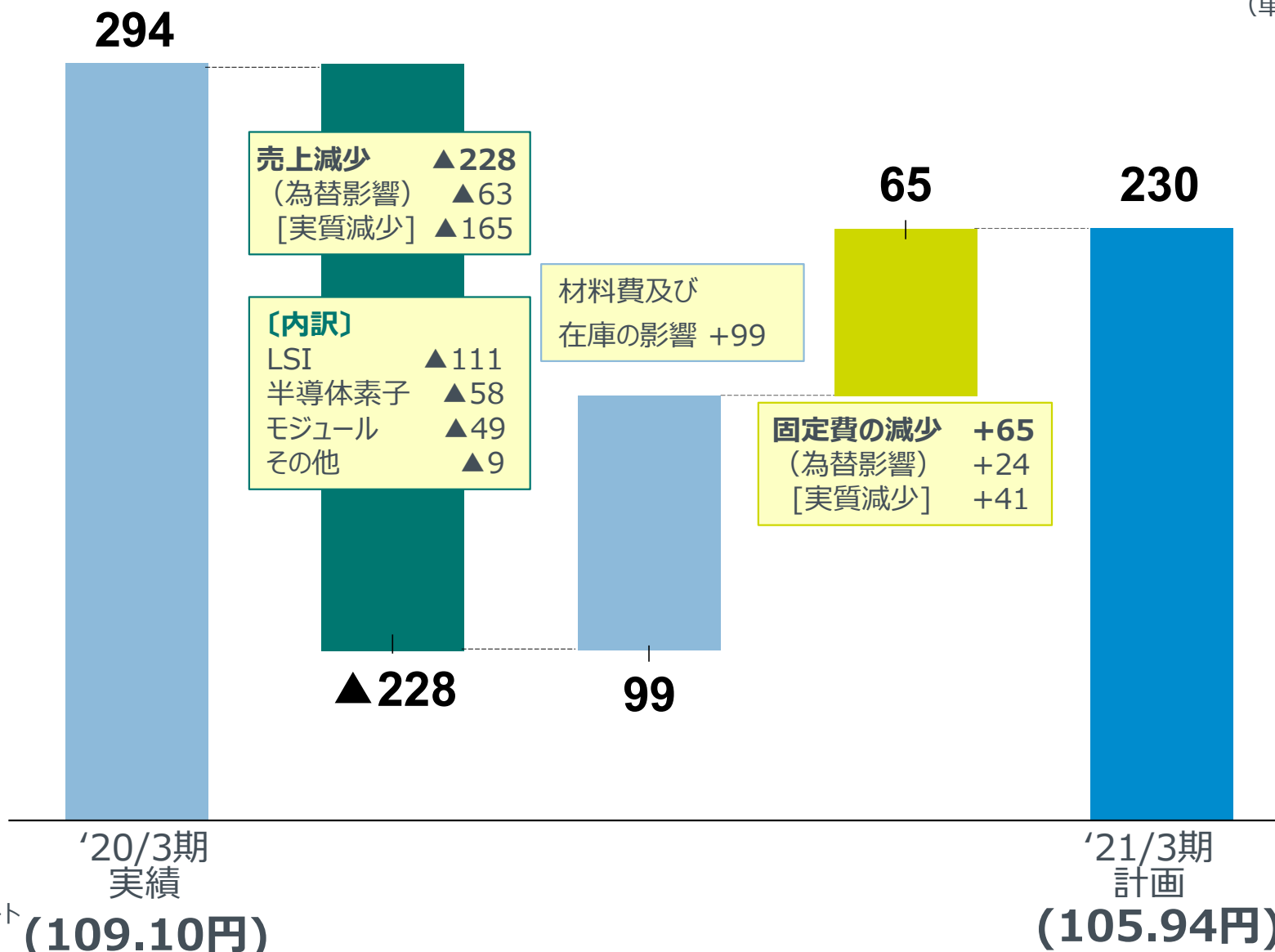
『20/3期
上半期 実績
(109.00円)

『21/3期
上半期 実績
(106.74円)

通期 営業利益 増減分析 (前年比)

64億円減益

(単位：億円)



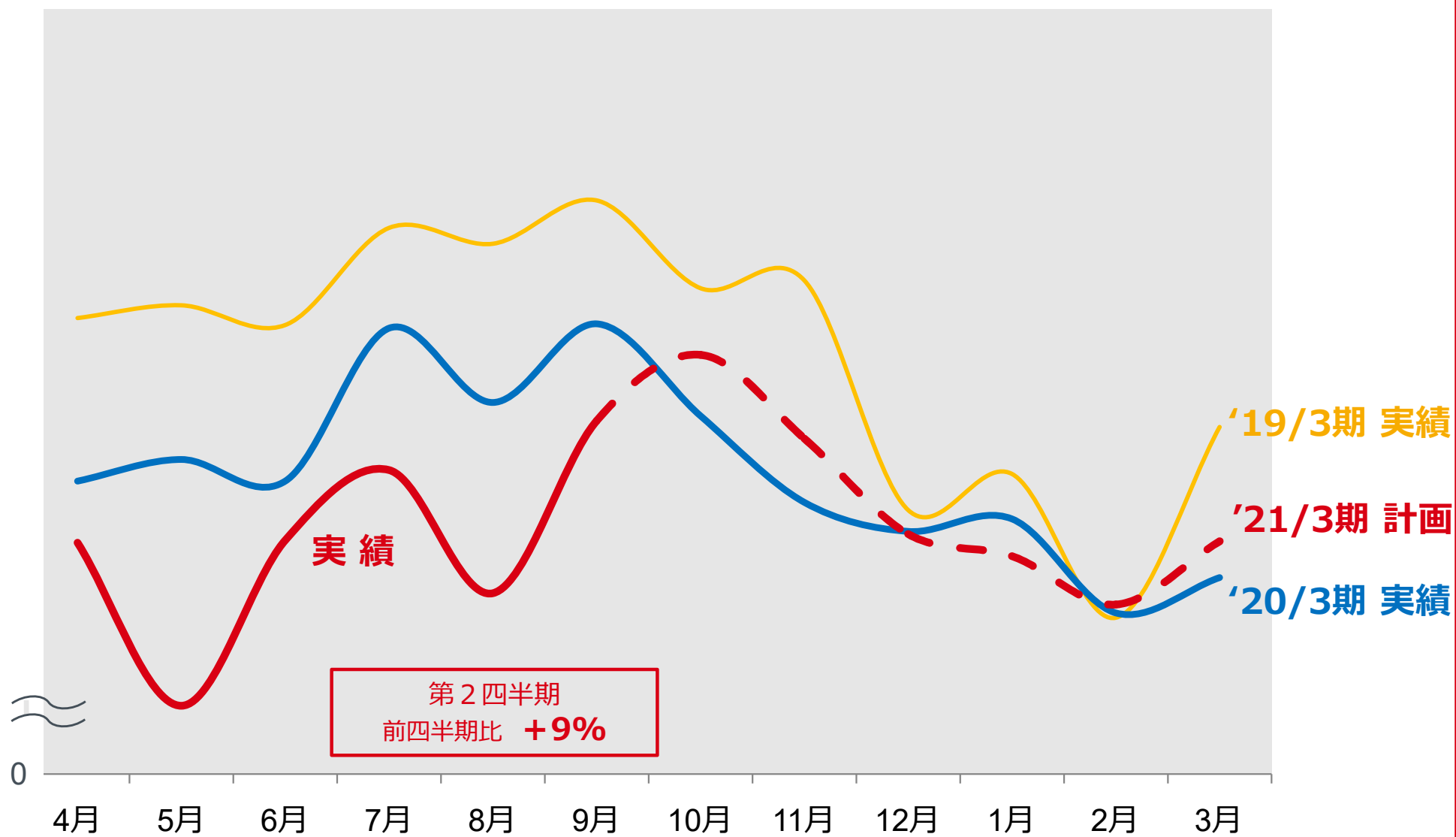
期中平均レート (¥/US\$) **(109.10円)**

『21/3期計画』
(105.94円)

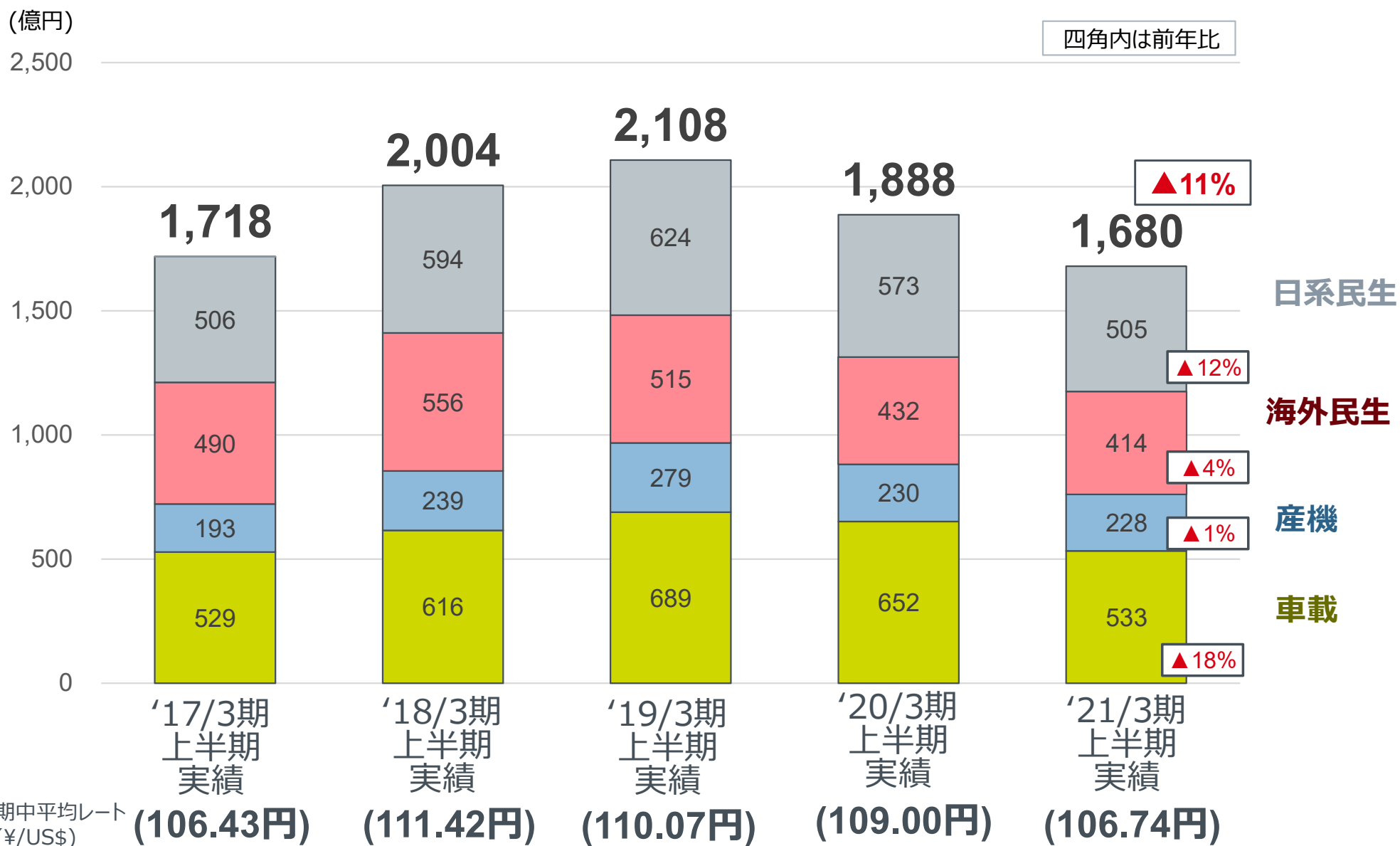
売上トレンド



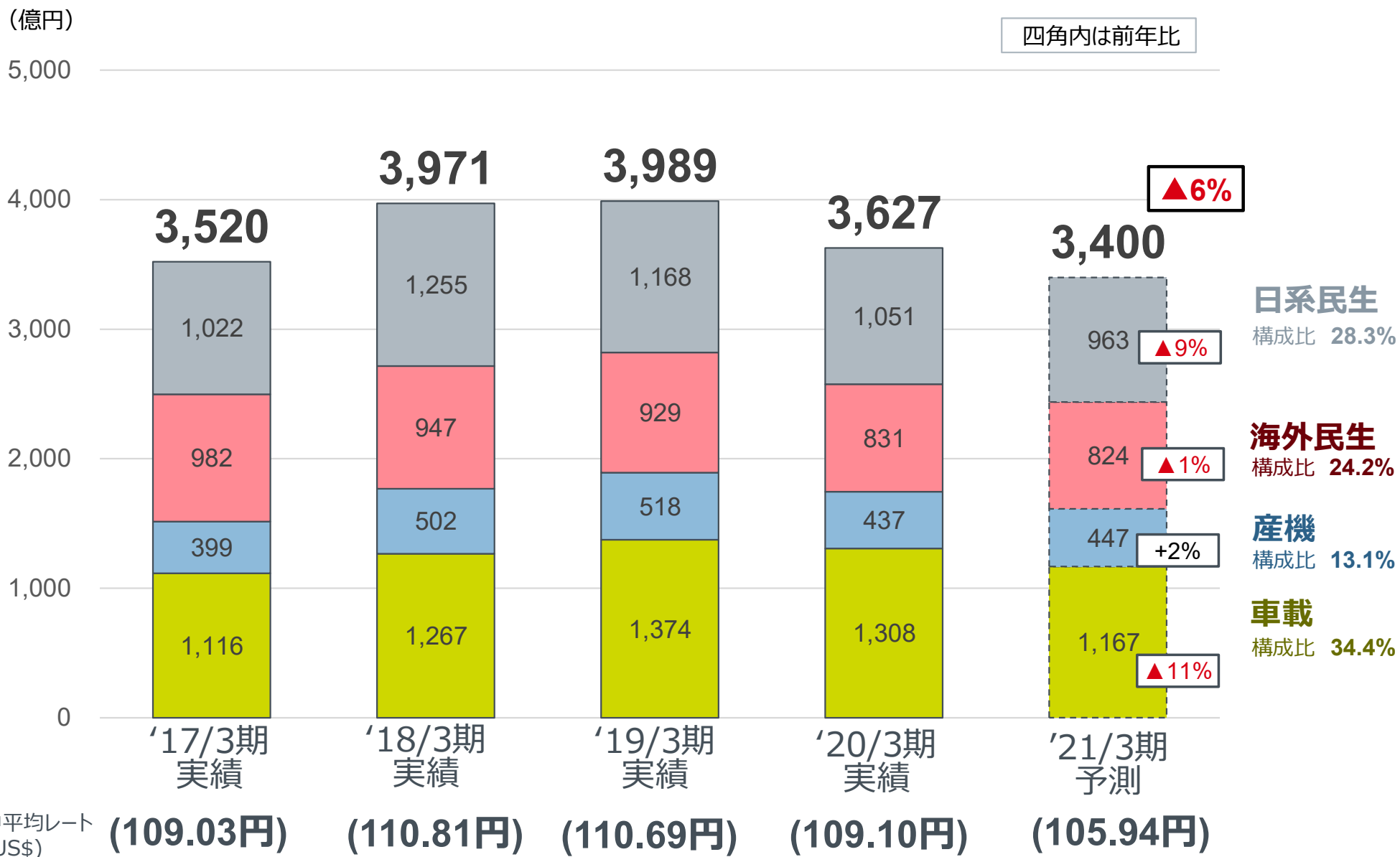
※為替影響を除く



上半期比 5年間の市場別売上推移



通期比 5年間の市場別売上推移



設備投資の状況

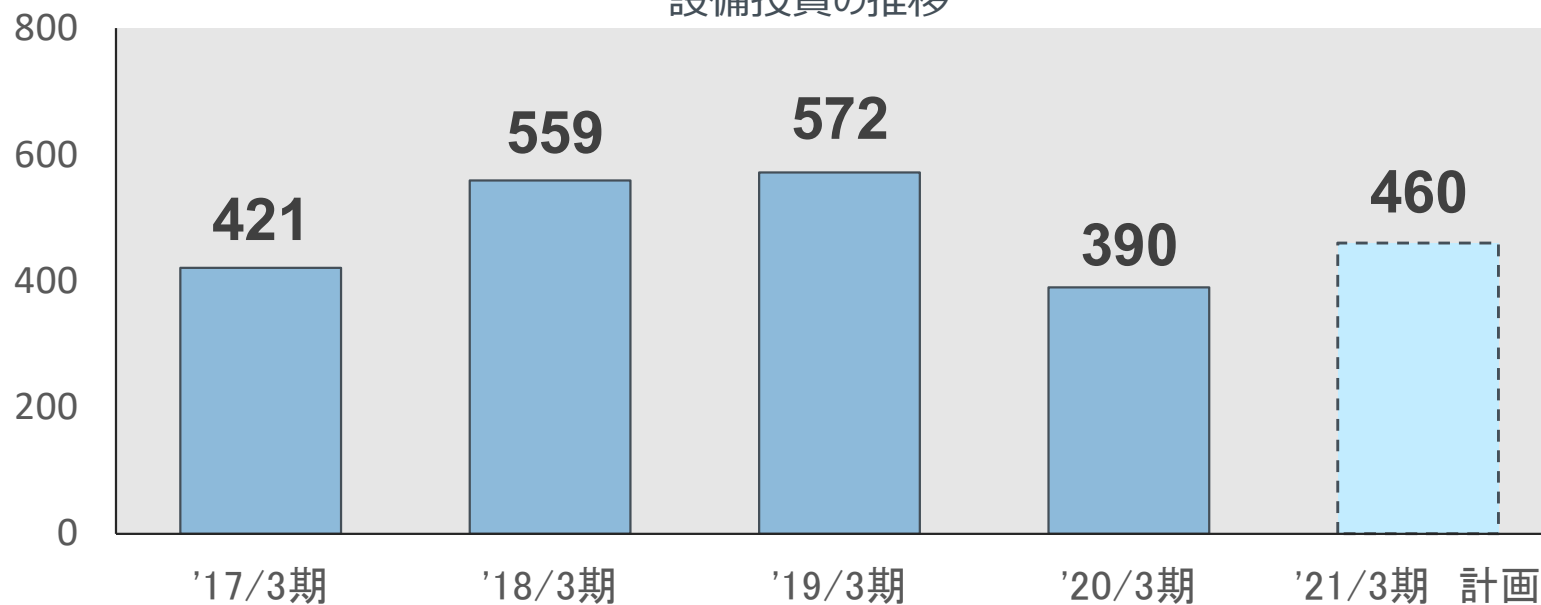


(単位：億円)

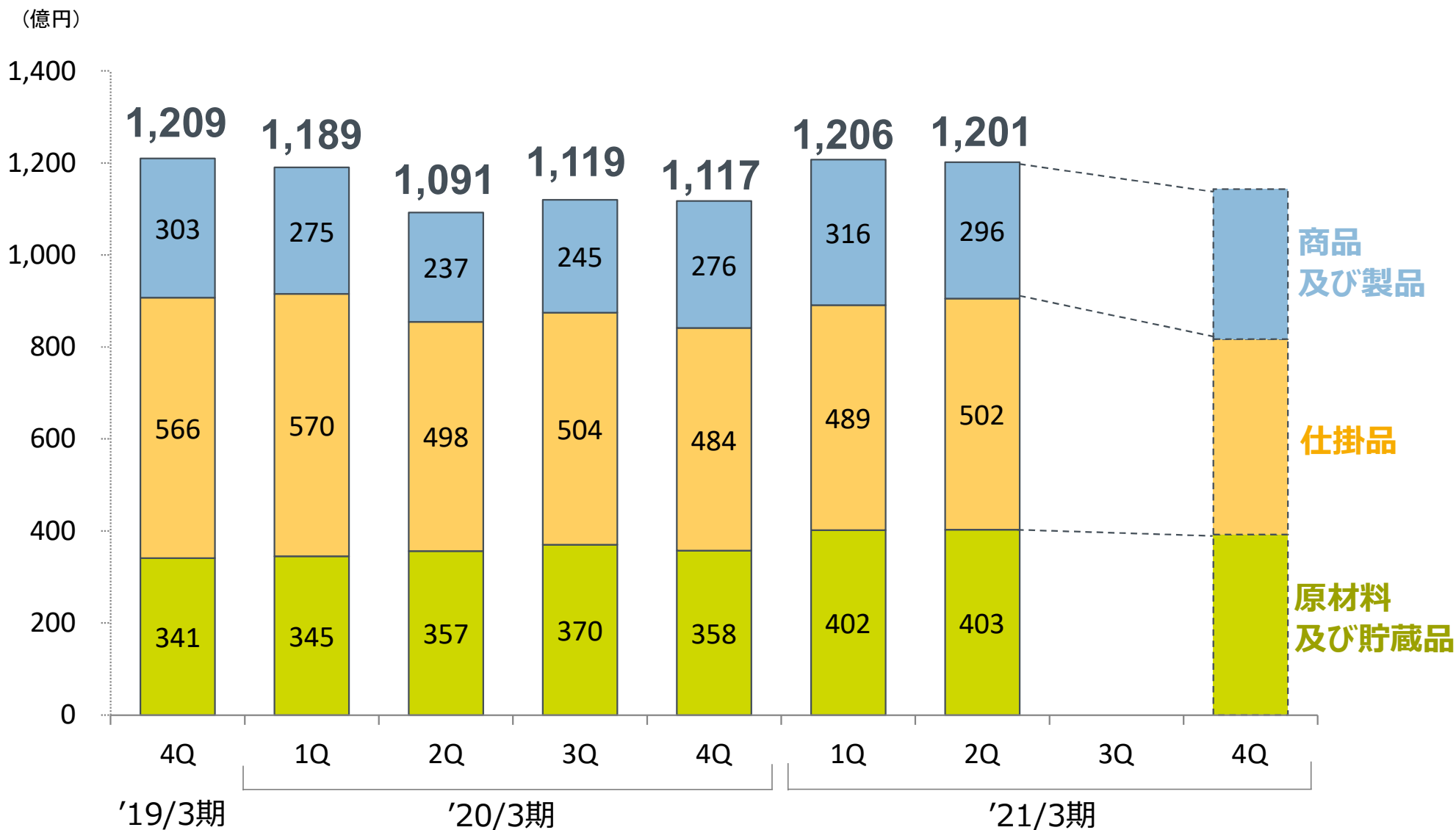
	合計	生産能力 向上	土地・建物	品質向上	その他
'19/3期 実績	572	285	122	33	138
'20/3期 実績	390	171	85	25	109
'21/3期 上期 実績	119	37	16	7	59
'21/3期 計画	460	124	148	34	154

(単位：億円)

設備投資の推移

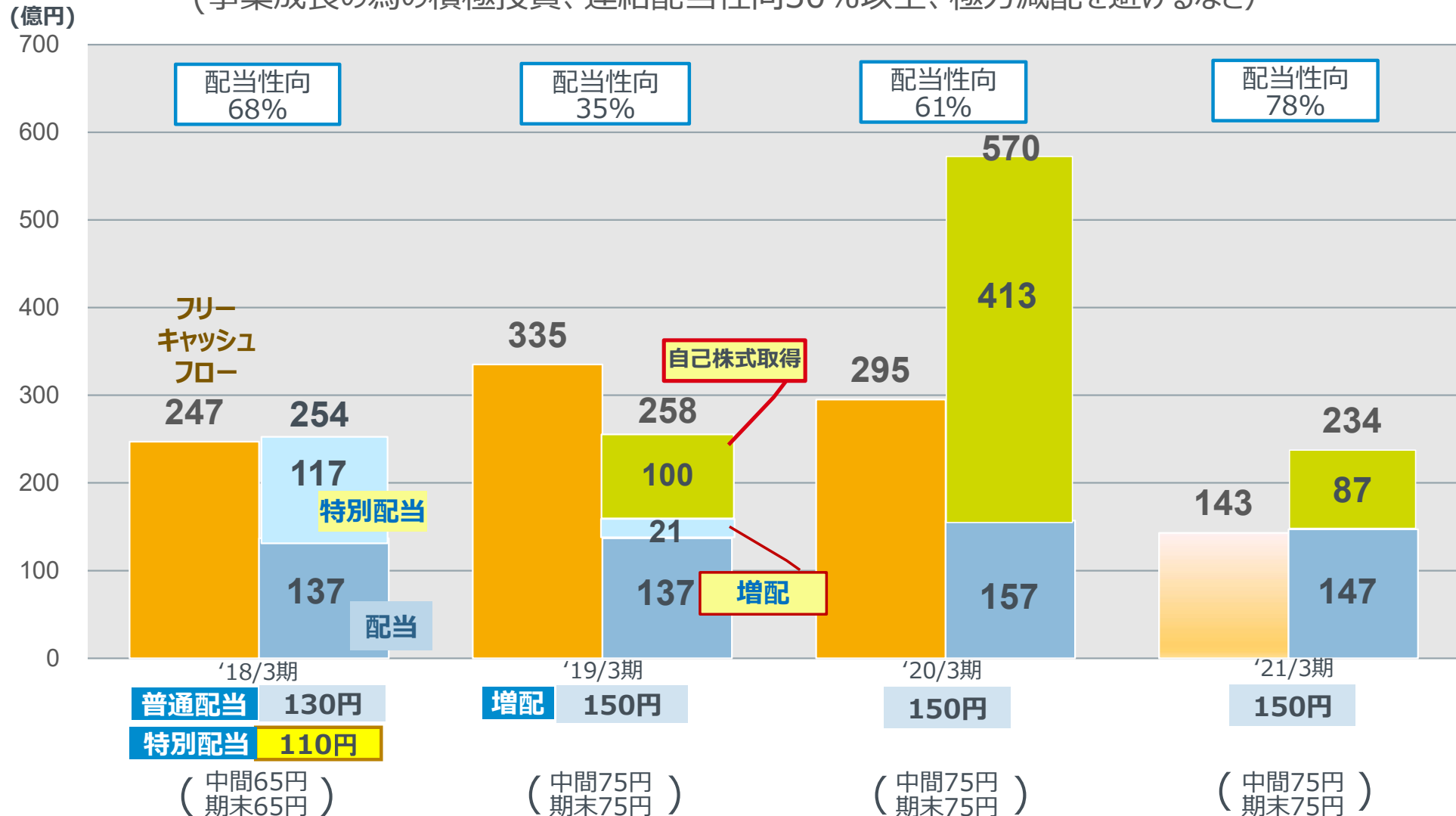


棚卸資産推移



株主還元 (フリーキャッシュフローと株主還元の推移)

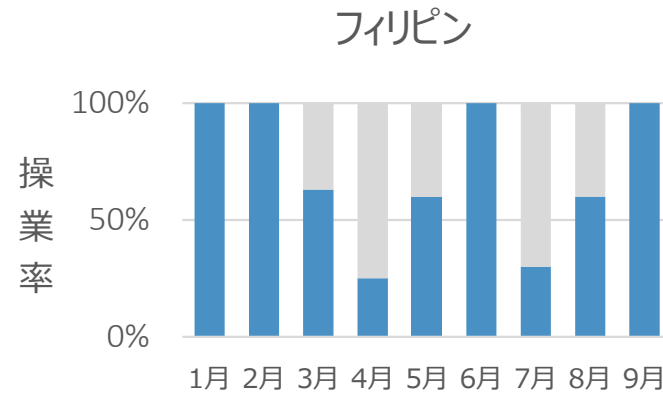
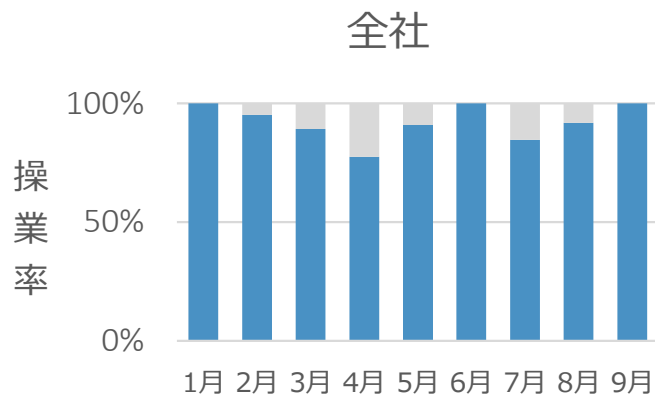
- ①今後の政策保有株の縮減、②現在の株式市場の動向、③中長期業績見通し上記を総合的に考慮し、自社株買い、特別配当等の追加還元策を実施。
- 従来からの財務政策、株主還元策については、変更なし。
(事業成長の為の積極投資、連結配当性向30%以上、極力減配を避けるなど)



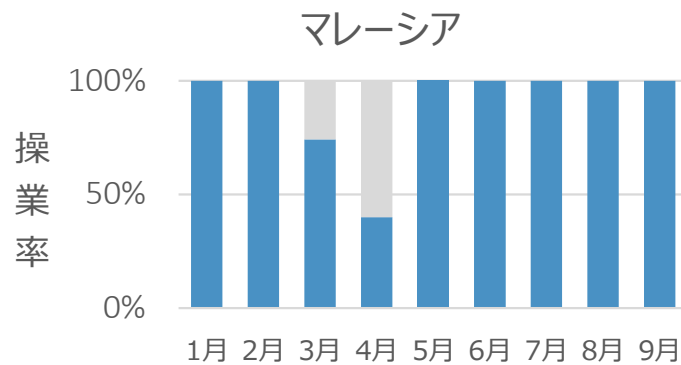
新型コロナウイルス感染拡大の影響（ロームグループにおける状況）



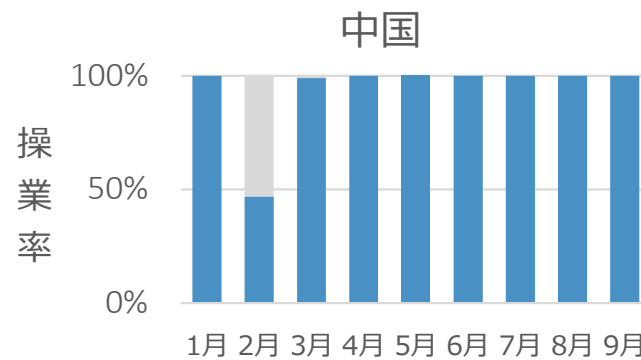
■ロームグループ拠点の生産品目と稼働状況（後工程）



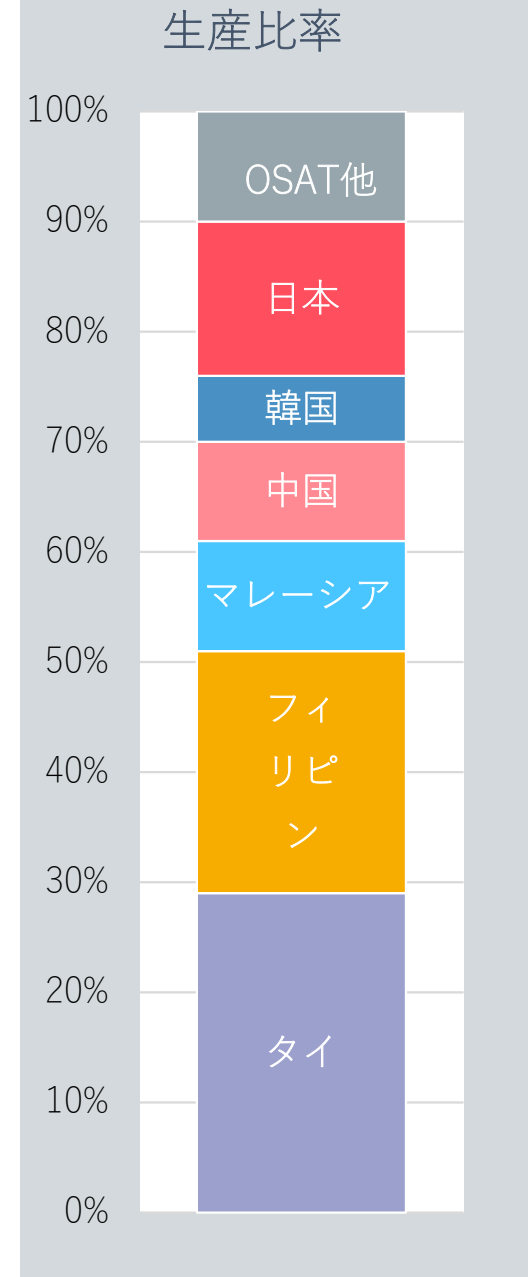
3月17日 稼働縮小
 4月 2日 感染者発生、稼働停止
 4月 5日 一部稼働再開
 7月 9日 感染者発生、稼働停止
 7月11日 一部稼働再開
 9月 1日 通常稼働に復帰



3月17日 稼働縮小
 4月18日 通常稼働に復帰



2月 1日 春節後の稼働再開延期
 2月16日 一部稼働再開
 3月 4日 通常稼働に復帰



経営ビジョン

パワーとアナログにフォーカスし、
お客様の“省エネ”・“小型化”に寄与することで、社会課題を解決する。

今後の重点強化ポイント

コア技術、コア施策

1. 注力市場

車載

産業機器

海外

- ・産機市場売上比率
- ・パワー/ASSPラインアップ
- ・未開拓市場、潜在顧客の開拓

- ・国内は、アカウント営業と拡販の分離で顧客満足度向上
- ・海外営業本部組織統合による全体最適化
- ・販売会社、倉庫を含めたSCM効率化

2. 注力商品

パワー

アナログ

スタンダードプロダクツ

- ・SiCウエハ供給含む市場優位性
- ・尖ったアナログ技術とデジタル制御
- ・スタンダードプロダクツ ラインアップ

- ・第4世代SiCの量産体制早期確立とソリューション提案
- ・Nanoシリーズ強化とMCUコア・デジタル制御技術強化
- ・Siディスクリート、シャント抵抗のラインアップ強化により市場カバー率アップ

3. モノづくりの強化

長期安定供給と
需要変動への対応

- ・あらゆるリスクに対応できる
BCM体制

- ・省人化/フレキシブル生産ラインの
完成と生産拠点への早期展開
- ・SCM本部、IT統括本部を新設、
情報インフラの構築とQCDSのレベルアップ

- 産業機器市場向けの売上比率改善
- 市場に合わせた製品ラインアップと販売強化



ロームの良さ(顧客視点)を残しつつ新しい時代(デジタル化)に対応する為、営業体制を刷新

6月26日スタート

従来の国内の営業

東日本 営業本部

西日本・東海 営業本部

従来の海外の営業

中華圏営業本部

欧州営業

米州営業

韓国営業

アジア営業

宣伝広告

国内営業本部

2つの国内営業本部を1つに統合。
2つの機能に分け、顧客満足を獲得。

拡販営業

Design-inと技術サービス強化

アカウント営業

Q、C、D、S総合力でTOPを目指す

海外営業本部

5つのグループを1つに統合し、
改革スピードをUP

新設

営業改革本部

データに基づく改革をリードし、
世界へ展開する。

営業改革

商品統合化・拠点整理・物流改革

デジタル
マーケティング

デジタルデータを駆使し
顧客サポートを充実

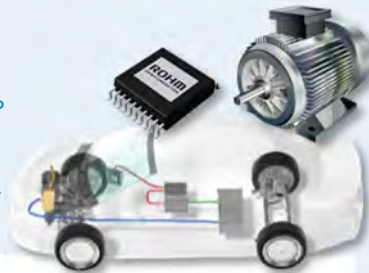
高性能汎用ASSPを軸に商品開発を進める。

特徴あるオリジナル プロセス・回路技術を強みに商品展開

パワーソリューション

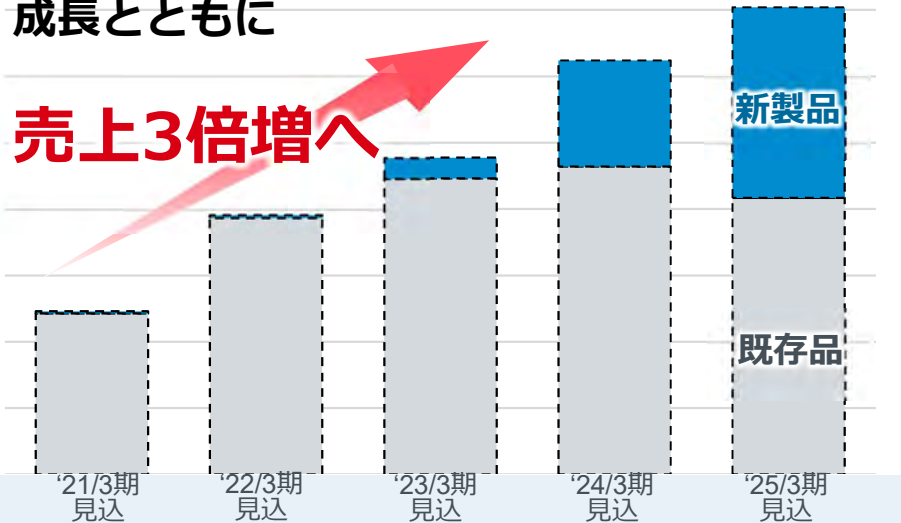
絶縁ゲートドライバ

独自のコアレストランス技術を実装。電源/温度モニタ/保護回路などを集積化。PKGを含めた独自設計により、高ノイズ耐性、高信頼性を実現。



TOPシェアを維持しながらxEVの成長とともに

売上3倍増へ

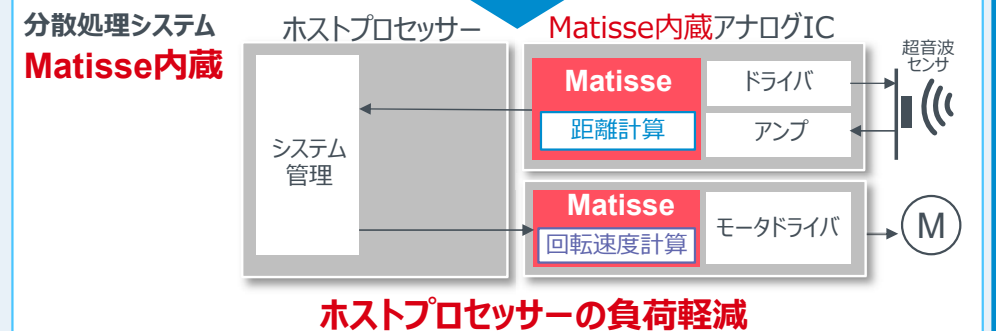
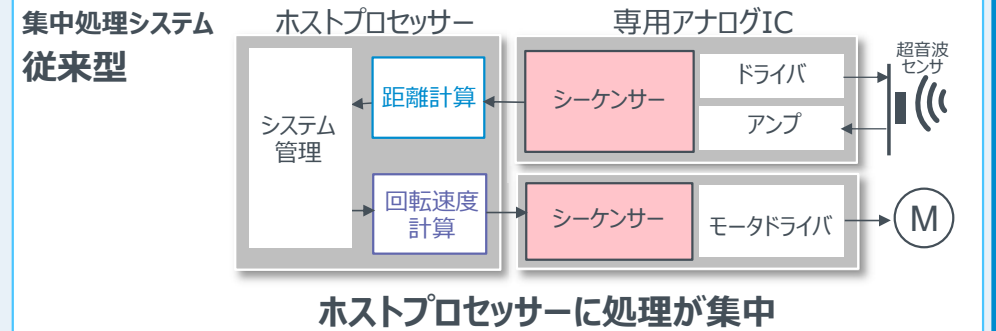


- 世界最小クラス1ch絶縁ゲートドライバ サンプル出荷開始

ローム独自のMCUコア Matisse*

* Micro Arithmetic unit for Tiny Size Sequencer

高速・省面積・低消費を実現するコア。アナログICに搭載可能



【Matisse特徴】 分散処理システム対応
タイムリーな仕様変更に対応 (ユーザでのソフトウェア工数がゼロ)
リーズナブルな製品の提供

- '20/10月 業界有力紙に技術情報掲載
- '21/ 4月 MCUコアのサンプル出荷予定

高性能汎用ASSPを軸に商品開発を進める。
 特徴あるオリジナル プロセス・回路技術を**強み**に商品展開

Nano Cap™ テクノロジー

新商品

独自の**超安定制御技術**により、
 発振しない高速オペアンプや
 LDOを開発。



Nano Series
 Nano Cap™

**新規売上を
 早期に生み出す！**



- Nano Cap™ OPAMP サンプル出荷開始
- Nano Cap™ LDO 年末より順次サンプル出荷予定

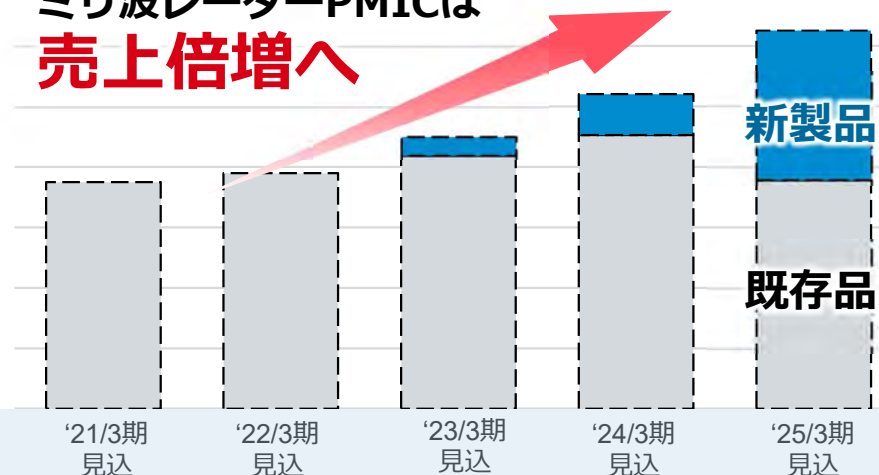
電源コア技術の融合

PMIC

従来のNano pulse™テクノロジー
 に加え、新たに**ノイズ低減可能な
 スイッチング電源IP**を開発。
 様々なPMICに実装展開中。



**ADAS_自動運転を支える
 ミリ波レーダーPMICは
 売上倍増へ**



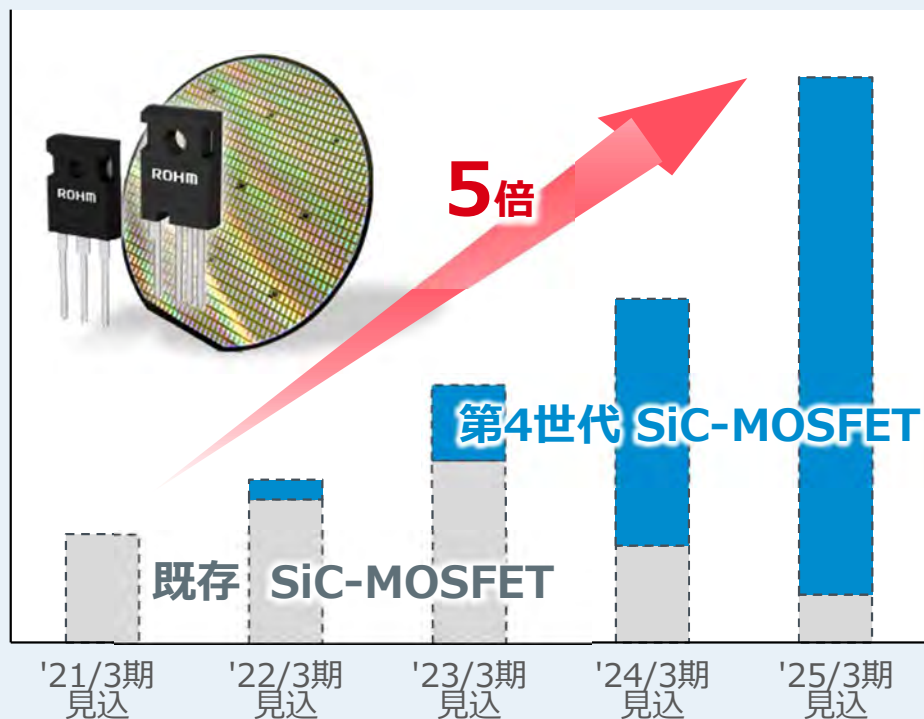
- ADASミリ波向けPMIC '21/12月 サンプル出荷予定

新製品の第4世代SiC-MOSFETはxEV中心に順調にデザインイン 基板、デバイス、モジュール製品で市場カバー率拡大加速

SiC-MOSFET

金額

売上



- 業界TOP性能の第4世代品で競争力UP
- xEV中心に第4世代品のデザインイン増加
- 生産能力増強、SiC新棟12月竣工予定



SiC-Module



- 第2世代SiC ModuleをxEV向けに供給開始
- 乗用車パワートレイン用途で初採用

SiC基板

SiCrystal
A ROHM Group Company

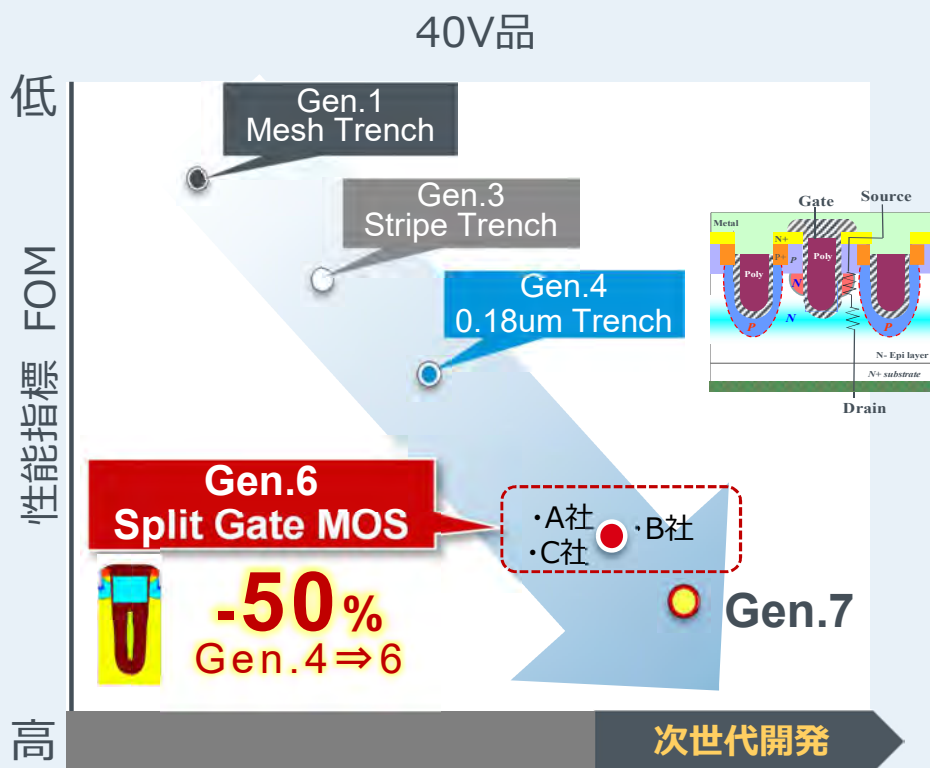


SiCパワー向け基板
150mm安定供給中
200mm開発中

- 長期供給契約による売上拡大
- 生産量拡大・品質改善によりコスト競争力UP
- 大口径化200mm基板開発中

産機・民生分野での多岐にわたるアプリケーションに対応するため
耐圧・パッケージラインアップ拡充中

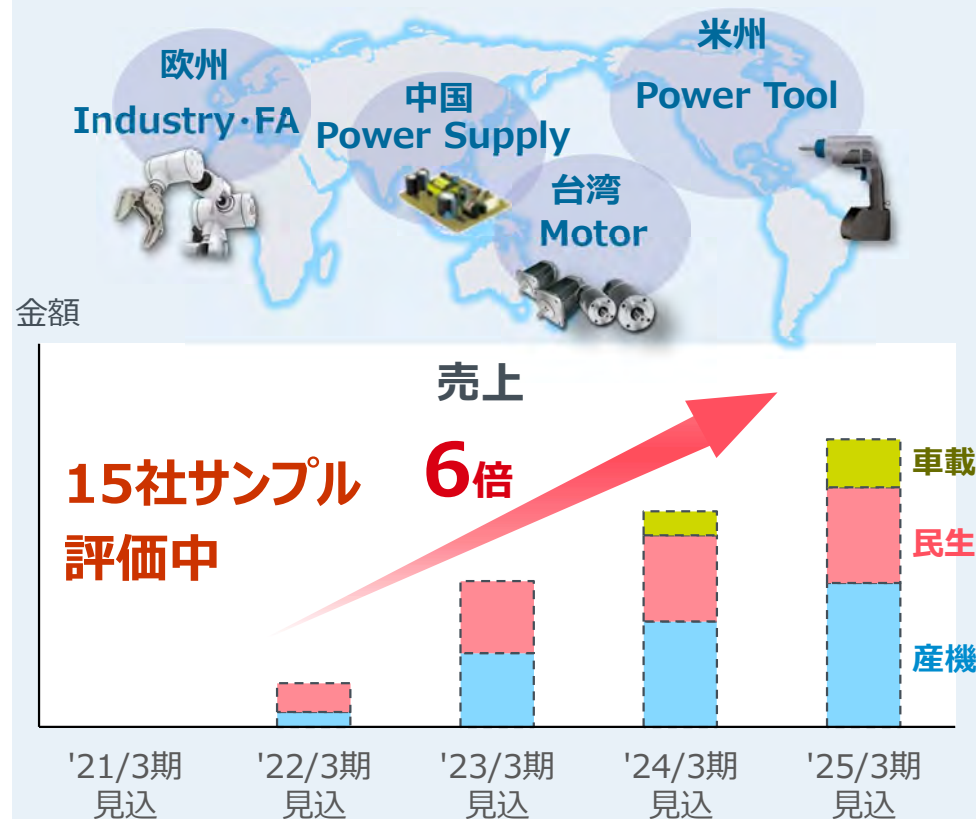
第6世代品 性能競合比較



- 第6世代品で競合にキャッチアップ
- 性能・コスト競争力でシェア拡大狙う

注力市場・売上

ターゲットエリア・セット



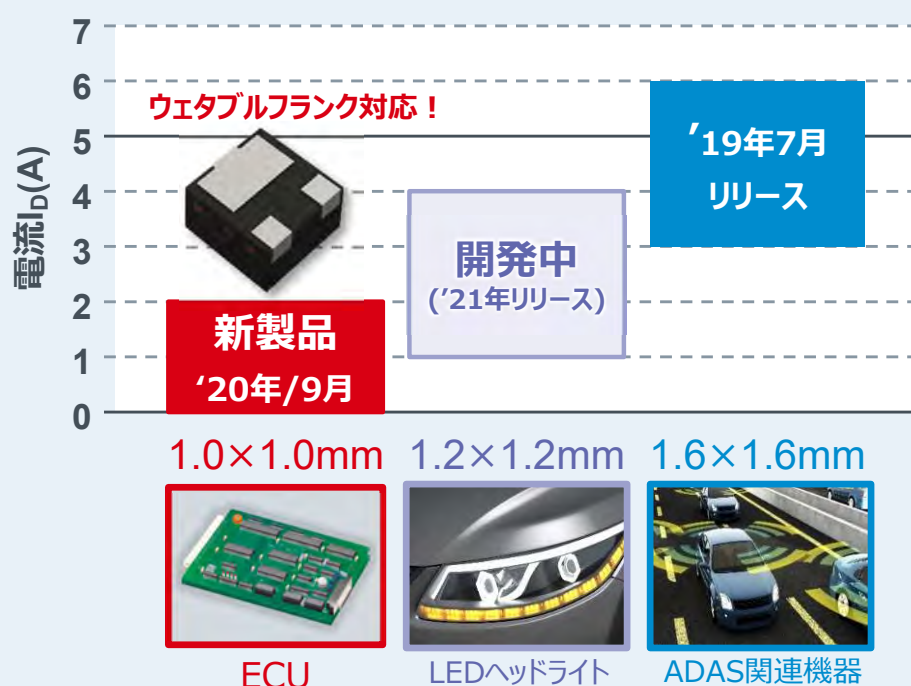
- 産機・民生から参入し、車載へ展開
- 海外売上拡大
- 豊富なラインアップで市場カバー率UP

成長する **車載市場** と **中国市場** を軸に、
供給力、信頼性、コスト競争力を武器にシェアを拡大する

小信号個別半導体

W/Wシェア 20%以上へ

【実施事項】 **業界最小クラス小型MOSFET開発**

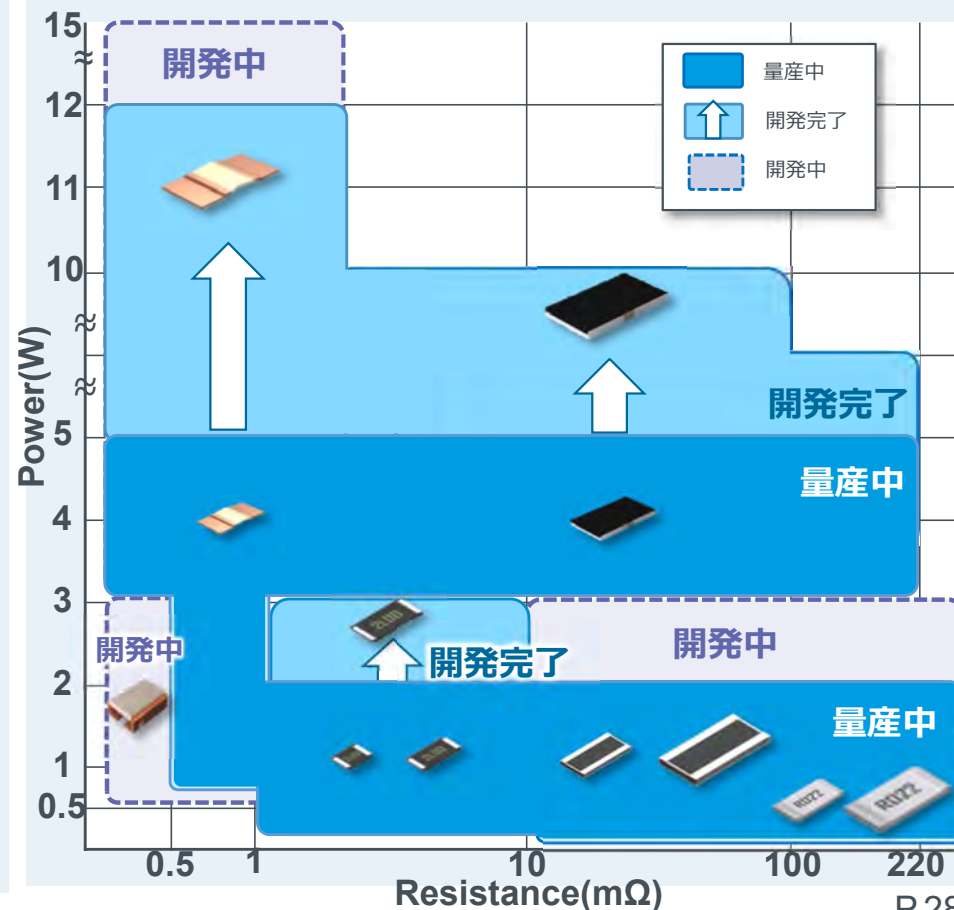


新製品の追加により、
幅広いアプリケーションの基板小型化に貢献

抵抗

車載・産機市場で世界No.1

【実施事項】 **パワーシャント抵抗器のラインアップ拡充**



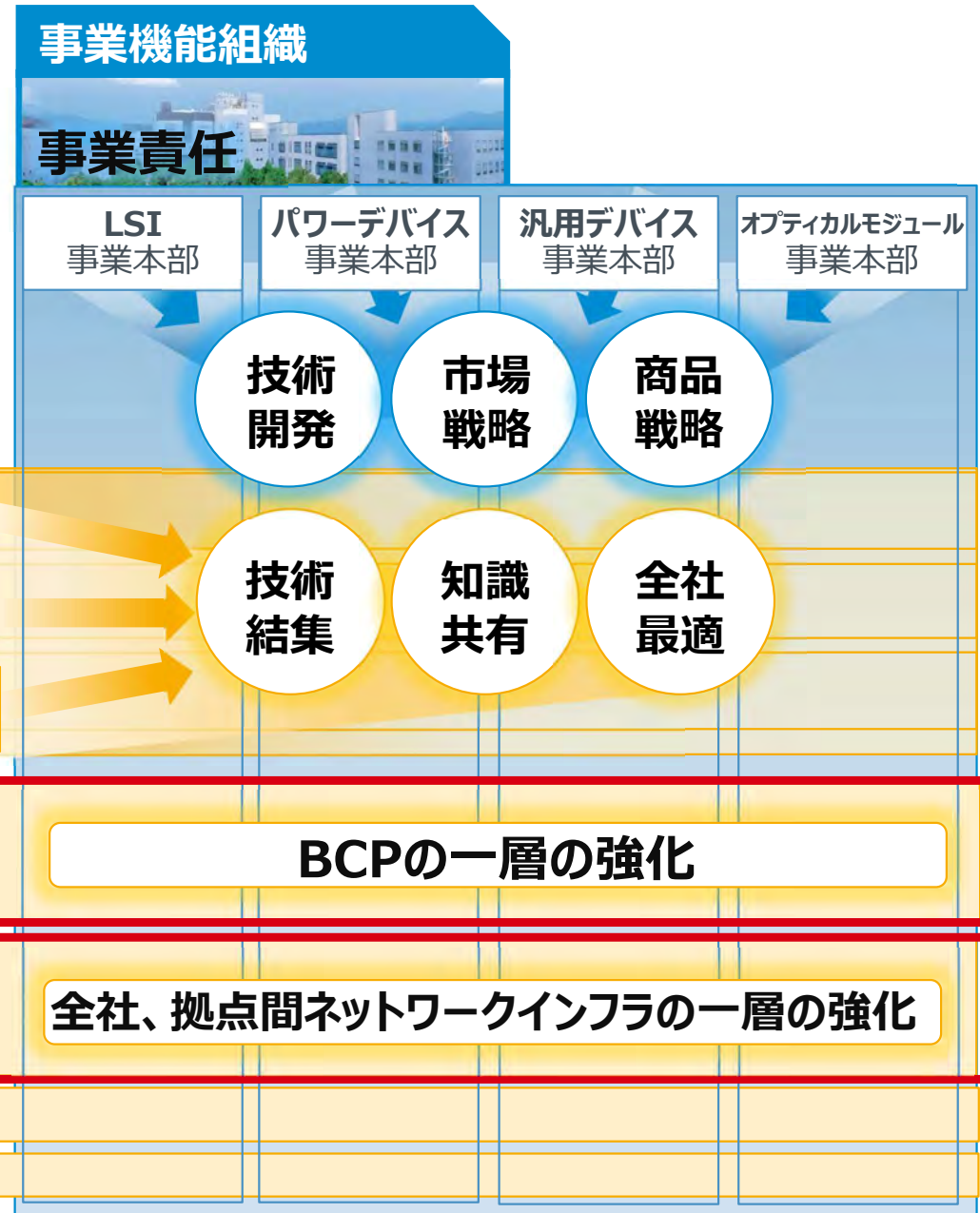
マトリクス型組織とすることにより、
全社の横串機能を強化し、
全社最適化を推進

横串機能組織



モノづくり

AP 生産本部	組立工程の製造を統括
WP 生産本部	前工程の製造を統括
品質本部	全社の品質を統合



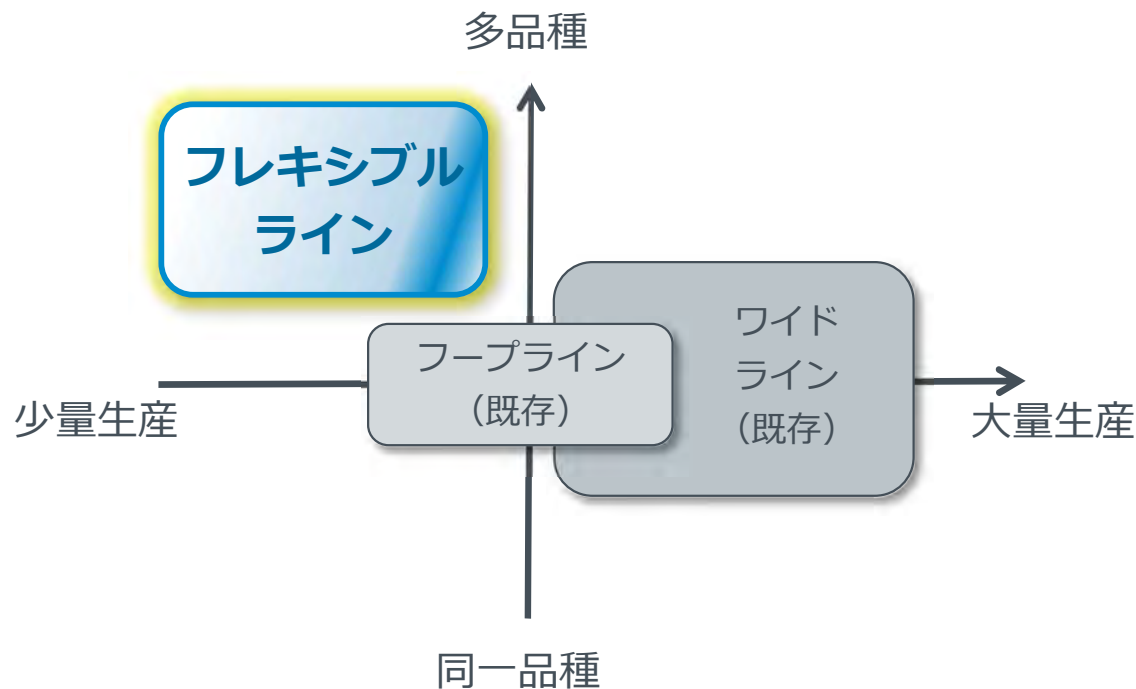
新設

新設

いかなる困難があろうとも顧客への供給責任を果たす

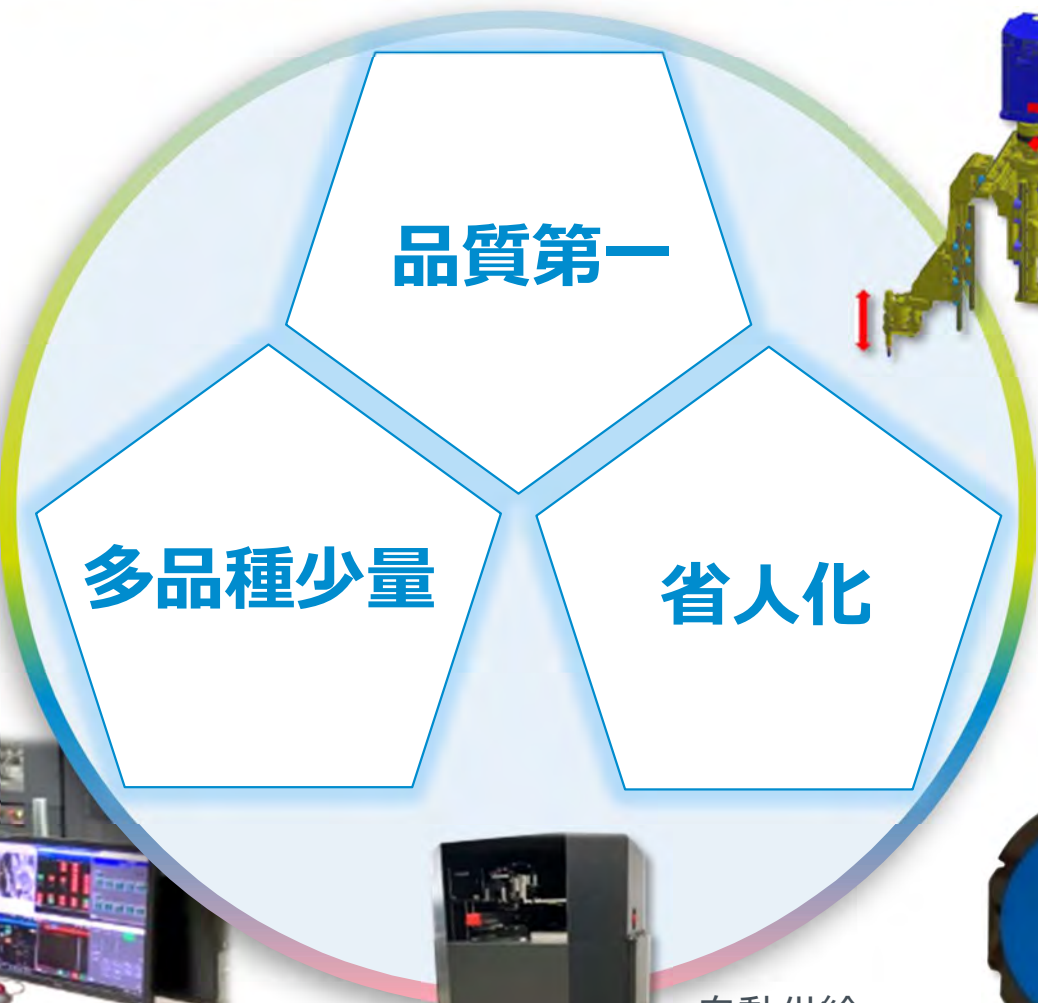
組立工程の生産性向上 & 自動化を加速

- ・フレキシブルライン量産開始 (2021年3月予定)
- ・多品種少量生産、BCP生産対応
必要なモノを、必要な時に、必要な量だけ



項目	開発目標
加工点実力	Cpk = 2.0
リードタイム	1 / 10 (従来比)
人生産性	2倍 (")
物流動線長さ	1 / 8 (")

人手に頼らない生産ライン



治工具自動交換

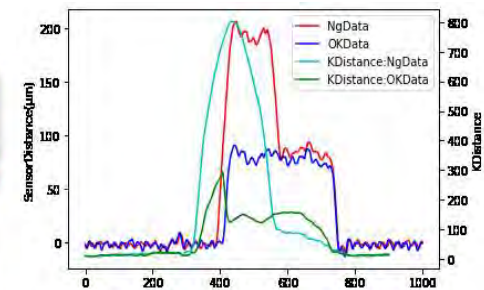
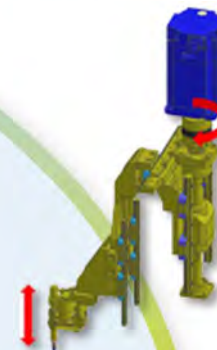


金型自動交換



コントロールルーム

© 2020 ROHM Co.,Ltd.



重要加工点の常時モニター



メッキ液自動濃度管理



自動供給
ロボット



材料自動供給

<ご注意事項>

1. 当資料は投資分析を目的として作成しておりますので、投資分析にのみご使用ください。
2. 2021年3月期の予想は、現時点で得られた情報にもとづいております。従って、業況の変化などにより記載の予想と大きく異なる場合があります。
3. 会計基準の改正に伴う変更は、過去のデータには反映しておりません。

<お問い合わせ先>

ローム株式会社 IR室
〒615-8585 京都市右京区西院溝崎町21
Tel: (075) 311-2121 E-mail: ir@rohm.co.jp

